



第 1 章

G7新潟農業大臣会合

G7 Niigata Agriculture Ministers' Meeting

第1章 G7新潟農業大臣会合

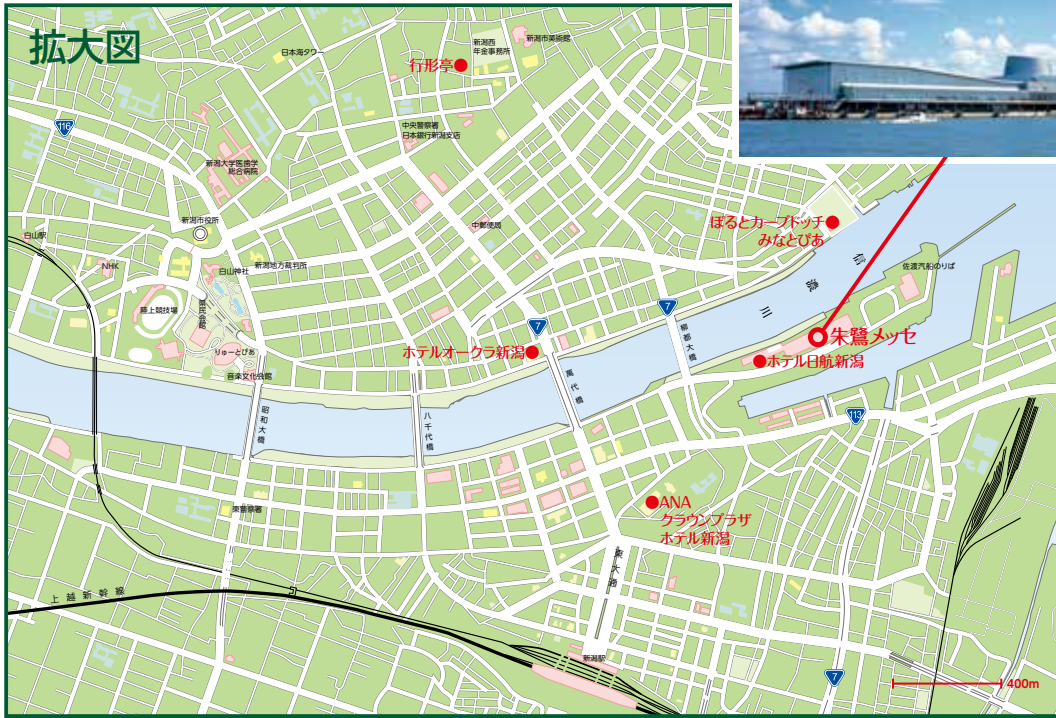
1 開催日・会場

- 開催日 平成28年4月23日(土)・24日(日)
- 会場 朱鷺メッセ

会合会場の朱鷺メッセ



■関係施設位置図



■現地視察などでの訪問先位置図



2 全体日程

※時間は実績ではなく予定時間
※バイ会談は、必要に応じて随時開催された

	4月22日(金)	4月23日(土)	4月24日(日)
8:00			8:45~8:55 フォトセッション <スノーホール>
9:00		代表団新潟到着 ◆新潟到着・歓迎プログラム ◆朱鷺メッセ 歓迎セレモニー (協議会主催)	9:05~9:15 ◆農業の取り組み <マリンホール>
10:00		バイ会談	9:15 ~ 10:25 大臣会合2 <マリンホール>
11:00			10:25~10:50 ◆コーヒープレイク <4階ホワイエ>
12:00		11:00 昼食 ~ 13:30 <ホテル日航新潟>	10:50 11:10 大臣会合2 続き <マリンホール>
13:00			11:25 ~ 11:55 共同記者会見 <スノーホール>
14:00		バイ会談	12:15 ◆フォトセッション・閣僚ランチ ~ 13:30 <みなとぴあ芝生広場> <ぽるとカーブドッチ>
15:00		15:00 展示ブース視察 <4階ホワイエ> 15:20	13:30 ~ 16:10 ◆現地視察
16:00	13:30 高級実務者会合 ~ 18:00 <マリンホール>	15:20 大臣会合1 <マリンホール> 16:15	
17:00		16:15~16:30 ◆コーヒープレイク <4階ホワイエ>	
18:00		16:30 大臣会合1 続き <マリンホール> 17:15	
19:00		18:30 ◆歓迎レセプション ~ 20:30 (農林水産省・協議会共催) <スノーホール>	
20:00		20:00 ◆大臣主催閣僚夕食会 ~ 21:30 <行形亭>	
21:00			
22:00			

第1章 G7新潟農業大臣会合

3 参加国・国際機関の代表者

参加国・国際機関	代表者
日本	森山農林水産大臣
アメリカ	ヴィルサック農務長官
ドイツ	シュミット食糧・農業大臣
イタリア	マルティーナ農林政策大臣
カナダ	マコーレー農務・農産食品大臣
EU	ホーガン欧州委員会委員（農業・農村開発担当）
イギリス	ユースティス農業・食糧・海洋環境担当国務大臣
フランス	ダナ駐日フランス大使
FAO（国際連合食糧農業機関）	グスタフソン事務局次長
OECD（経済協力開発機構）	アッシュ貿易・農業局長

※FAO及びOECDは招待国際機関として参加



本会合の休憩中、ホーガン委員（EU）と歓談する森山大臣



バイ会談前、マコーレー大臣（カナダ）とあいさつを交わす森山大臣

4 議論の内容、新潟宣言

■ 議論の内容

1. G7メンバーの農業を取り巻く共通の課題の特定
2. 課題克服に向けた具体的な方策

■ G7新潟農業大臣会合宣言（概要）

議論の成果として、世界の食料安全保障の強化に向け「新潟宣言」が採択・発出されました。

- ・世界の食料安全保障の強化のため、農業者の高齢化、コミュニティに基づく活動の危機、食料需要の増加、異常気象等、新しい時代の課題に直面する農業者を支援。
- ・農業・農村の多様な機能を認識し、また発揮を促し、将来世代に継承する。
- ・G7が、農業のあらゆる可能性を拓げる取組と農村コミュニティの活性化にコミットし、課題克服のための明確な役割を担う。



議長を務める森山大臣(中央)



ヴィルサック長官(アメリカ)(中央)



発言するマコーレー大臣(カナダ)(中央)。手前はシュミット大臣(ドイツ)、一番奥がユースティス大臣(イギリス)



マルティーナ大臣(イタリア)



ダナ大使(フランス)

5 会合内容

(1) 4月23日(土)

① バイ会談

■開催日 平成28年4月23日(土)・24日(日)

■場所 朱鷺メッセ3階会議室

会合や行事の合間に、参加国・国際機関の代表によるバイ会談が行われました。



森山大臣とマコーレー大臣(カナダ)との会談



森山大臣とユースティス大臣(イギリス)との会談



森山大臣とヴェルサック長官(アメリカ)との会談



森山大臣とマルティーナ大臣(イタリア)との会談



森山大臣とシュミット大臣(ドイツ)との会談

②展示ブース視察

森山農林水産大臣をはじめ、参加国・国際機関の代表らが展示ブースの視察を行いました。

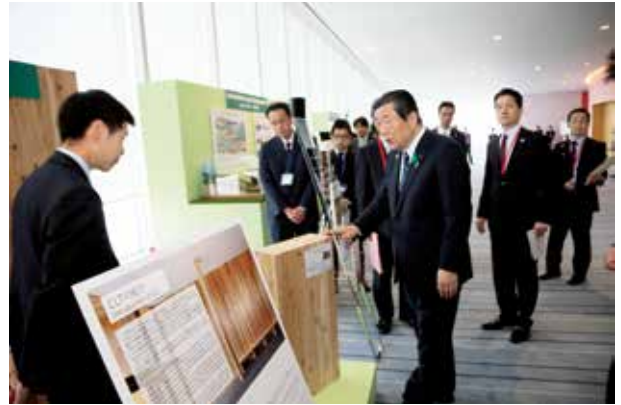
①森山農林水産大臣の視察

■日 時 平成28年4月23日(土) 午前9時30分～10時

■場 所 朱鷺メッセ4階ホワイエ



「新潟の紹介、新潟の農業」の展示ブース視察の様子



「CLT(直交集成板)」の展示ブース視察の様子

②参加国・国際機関の代表の視察

■日 時 平成28年4月23日(土) 午後3時～3時20分

■場 所 朱鷺メッセ4階ホワイエ



輸出につなげたい新潟の花の説明を受ける様子



農業女子プロジェクトの説明を受ける様子

第1章 G7新潟農業大臣会合

③ G7新潟農業大臣会合

■開催日 平成28年4月23日(土)・24日(日)

■場所 朱鷺メッセ4階マリンホール

森山農林水産大臣が議長として会合を進めました。



会議場の様子。中央には、会合のロゴマークをかたどった装花が置かれた



議長を務めた森山大臣(中央)



発言するホーガン委員(EU)(写真奥・中央)

<次第>

■平成28年4月23日(土)

午後3時20分～3時30分

午後3時30分～5時15分

開会挨拶

本会合1

<新しい時代の課題に直面する農業者を支援する各国の施策・経験の共有>

■平成28年4月24日(日)

午前9時15分～10時25分

本会合2

<G7共通の課題に対する各国独自の取組みの紹介>

午前10時50分～11時10分

新潟宣言の採択、閉会挨拶

午前11時25分～11時55分

共同記者会見



会場後方からの様子。円卓の周りには参加国・国際機関の関係者が着席

第1章 G7新潟農業大臣会合

④ コーヒーブレイク

- 日時 1回目 平成28年4月23日(土) 午後4時15分～4時30分
2回目 平成28年4月24日(日) 午前10時25分～10時50分
- 場所 朱鷺メッセ4階ホワイエ

会合の合間のコーヒーブレイクで、平成27年10月に開催された「米粉スイーツグランプリ」に出展した米粉スイーツなどを提供し、会合関係者への新潟の農産物PRとおもてなしを行いました。



米粉や新潟の農産物などを使用したスイーツを提供



コーヒーブレイクの様子



ユースティス大臣(イギリス)(左)とマルティーナ大臣(イタリア)(中央)



コーヒーを手に取るダナ大使(フランス)



森山大臣とホーガン委員(EU)におもてなしをするボランティア



シュミット大臣(ドイツ)にスイーツの説明をするボランティア



会合関係者におもてなしをするボランティア



マコーレー大臣(カナダ)に説明をするボランティア

⑤ 歓迎レセプション

■ 日 時 平成28年4月23日（土） 午後6時30分～8時30分

■ 場 所 朱鷺メッセ2階スノーホール

会合会場朱鷺メッセ内のスノーホールで、農林水産省と協議会の共催で歓迎レセプションが行われました。

<あいさつ・鏡開き・献杯>

歓迎レセプションは、新潟市出身で三味線プレイヤーの史佳さんらによる演舞と、新潟の四季折々の映像で幕を開け、森山農林水産大臣、長島復興副大臣、泉田新潟県知事のあいさつ、参加国・国際機関の代表らによる鏡開きの後、4月に発生した熊本地震の犠牲者に哀悼の意を表し、篠田新潟市長の発声により献杯が行われました。



森山大臣によるあいさつ



長島復興副大臣によるあいさつ



泉田知事によるあいさつ



篠田市長による献杯



鏡開きの様子

第1章 G7新潟農業大臣会合

<食のおもてなし>

新潟が誇る食材を使った料理などで、おもてなしを行いました。



地元の食材をふんだんに使った料理などを提供



実演で提供された天ぷら



新潟の郷土料理「のっぺ」



鹿肉などを使ったジビエ料理も



新潟自慢の料理を手取るグスタフソン事務局長(FAO)



寿司を手取るマルティーナ大臣(イタリア)



ヴィルサック長官(アメリカ)と談話する篠田市長



会場の賑わいの様子

<伝統芸能・演舞の披露>

ステージでは、伝統芸能や演舞を披露しました。



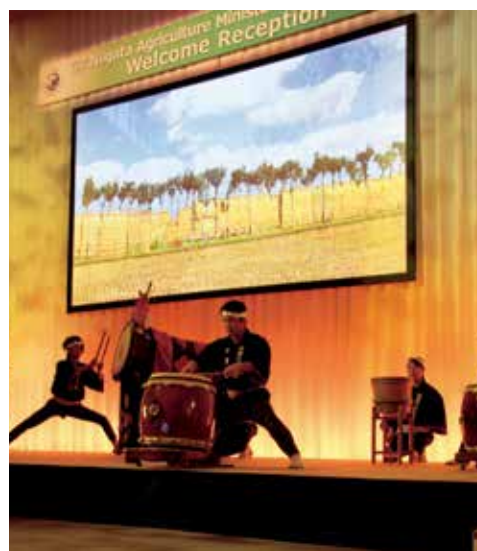
史佳さんによる三味線でオープニングが幕開け



赤塚伝統芸能保存会は大國舞を披露



新潟下駄総踊りと永島流新潟樽砦による演舞



新潟万代太鼓華龍の演奏



出演者が一体となったフィナーレ

第1章 G7新潟農業大臣会合

<地酒のふるまい>



日本酒バー全景(開始時には、花で更なる装飾も)



県内90蔵元の地酒を提供



新潟県酒造組合による地酒の紹介



終始大盛況の日本酒バー(アッシュ局長(OECD)(左)、ダナ大使(フランス)(左から4人目))



記念撮影するスタッフ(事務局長(FAO)(中央)ら



装飾など趣向を凝らしたブースを撮影する参加者も

<県産農産品のPR>



コシヒカリ・こしいぶきのほか、旬の農産品を展示



参加者に農産品の説明をするボランティア

<その他>



新潟の美しい自然を写した、故天野尚さんの写真作品を展示



会場内に飾られた氷のオブジェとチューリップ

⑥大臣主催閣僚夕食会

■日時 平成28年4月23日(土) 午後8時～9時30分

■場所 行形亭

新潟を代表する料亭の「行形亭」で、食と文化をご堪能いただきました。



庭園では、桜のライトアップでお出迎え



箏の演奏による和の演出の中、参加者を待つ森山大臣、佐藤大臣政務官、泉田知事、篠田市長



日本語・英語両方でメニューを紹介



会場に向かうマコーレー大臣(カナダ)



森山大臣によるあいさつ



熊本地震の犠牲者に哀悼の意を表し、森山大臣により献杯の発声が行われた

第1章 G7新潟農業大臣会合



新潟産の食材を使った食事を楽しむ参加国・国際機関の代表ら



食事をとりながら談話するホーガン委員(EU)(左)とアッシュ局長(OECD)(右)



ダナ大使(フランス)と歓談する泉田知事



グスタフソン事務局長次長(FAO)と歓談する篠田市長



柳都箏竹楽団による「柳都八景」の演奏



みなとまち文化を代表する古町芸妓の舞い



森山大臣による記念品披露。記念品は、村上木彫堆朱飾鉢「岩牡丹」



泉田知事による記念品披露。記念品は、純チタン製2重タンブラー「朱鷺」2個セット



篠田市長による記念品披露。記念品は、新潟漆器「ぐい呑みセット、萬代箸・箸置きセット」と越乃寒梅純米大吟醸 金無垢



佐藤大臣政務官による閉会のあいさつ



参加国・国際機関の代表らを見送る泉田知事と篠田市長

(2) 4月24日(日)

① フォトセッション (朱鷺メッセ)

■ 日 時 平成28年4月24日(日) 午前8時45分～8時55分

■ 場 所 朱鷺メッセ2階スノーホール

本会合開始前に、記念撮影が行われました。



参加国・国際機関の代表

②農業の取り組みの発表

■日時 平成28年4月24日（日） 午前9時5分～9時15分

■場所 朱鷺メッセ4階マリンホール

本会合開始前に、泉田新潟県知事及び篠田新潟市長が、参加国・国際機関の代表らに向けて、新潟県・新潟市の農業の取り組みについて発表しました。



発表する泉田知事



発表する篠田市長



参加国・国際機関の代表らが、泉田知事と篠田市長の発表に耳を傾けた

第1章 G7新潟農業大臣会合

③共同記者会見

■日 時 平成28年4月24日(日) 午前11時25分～11時55分

■場 所 朱鷺メッセ2階スノーホール

会合終了後、参加国・国際機関の代表による共同記者会見が行われました。森山農林水産大臣が議長として発言したほか、質疑応答が行われました。



会見に臨む参加国・国際機関の代表



写真前列左より、マルティーナ大臣(イタリア)、ヴィルサック長官(アメリカ)、森山大臣、シュミット大臣(ドイツ)、マコーレー大臣(カナダ)

④水上バス（信濃川ウォーターシャトル）での移動

■日時 平成28年4月24日（日） 午前11時55分～午後0時15分

■場所 朱鷺メッセ～みなとぴあ

参加国・国際機関の代表らは、「朱鷺メッセ」から写真撮影と昼食会場のある「みなとぴあ」まで、信濃川ウォーターシャトルを利用して、日本一の大河信濃川を渡り移動しました。



移動のためウォーターシャトルに乗り込む参加国・国際機関の代表ら



ウォーターシャトルは参加国・国際機関の代表らを乗せてみなとぴあに向けて出航

⑤ フォトセッション (みなとぴあ)

■ 日 時 平成28年4月24日(日) 午後0時15分～0時20分

■ 場 所 みなとぴあ芝生広場

参加国・国際機関の代表らは、写真撮影と昼食会の会場である「みなとぴあ」まで信濃川ウォーターシャトルで川を渡った後、フォトセッションに臨みました。



みなとぴあ側の船着場で、グスタフソン事務局次長(FAO)を出迎える篠田市長



泉田知事、篠田市長を交えてのフォトセッション

⑥閣僚ランチ

■日時 平成28年4月24日(日) 午後0時20分～1時30分

■場所 みなとぴあ ぽるとカーブドッチ

「みなとぴあ」にある「ぽるとカーブドッチ」において、泉田新潟県知事、篠田新潟市長も参加し昼食を楽しみました。



会場の様子



森山大臣による献杯



食事を楽しむ参加国・国際機関の代表ら

第1章 G7新潟農業大臣会合

⑦現地視察

新潟市が誇る食と花の体験型施設である「いくとぴあ食花」と、新潟を代表する米菓メーカー「亀田製菓（株）」などを案内する視察会が行われました。

①ルートA (HOD + 1人)

■日 時 平成28年4月24日(日) 午後1時30分～4時10分

■場 所 いくとぴあ食花、亀田製菓(株)

いくとぴあ食花



参加国に関する花木でお出迎え(食育・花育センター アトリウム)



篠田市長による新潟市の12次産業化の取り組みの説明を聞く参加国・国際機関の代表ら(食育・花育センター アトリウム)



自動走行トラクターの実走を見学する参加国・国際機関の代表ら(第2駐車場)



参加国・国際機関の代表らを案内する篠田市長(キラキラガーデン)



チューリップに囲まれながら記念撮影する参加国・国際機関の代表ら(キラキラガーデン)

亀田製菓（株）



本社エントランスでの記念撮影



工場視察前に白衣、帽子、マスク、靴カバーを装着する参加国・国際機関の代表ら



説明を受ける参加国・国際機関の代表ら



工場内を視察する参加国・国際機関の代表ら

第1章 G7新潟農業大臣会合

①ルートB (ルートA以外の代表団)

■日時 平成28年4月24日(日) 午後1時30分～4時

■場所 今代司酒造(株)、いくとぴあ食花

今代司酒造(株)

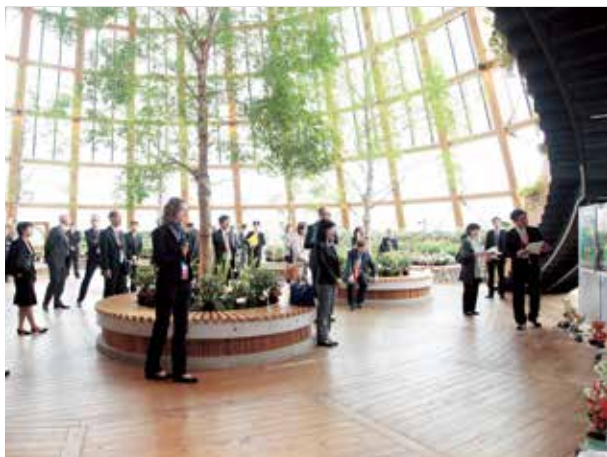


説明を受けながら酒蔵内を視察する参加者



同酒蔵で造られた日本酒を見学する参加者

いくとぴあ食花



食育・花育センターで新潟市の12次産業化の取り組みについて説明を受ける参加者



キラキラガーデンで様々な種類のチューリップを観賞する参加者

6 会場周辺の警備

■場 所 朱鷺メッセ周辺

農林水産省、新潟県警察及び第九管区海上保安本部によって、会場周辺で警備が行われました。

<新潟県警察による警戒警備>



<第九管区海上保安本部による信濃川（新潟港）警備>



7 会場内の様子

■場 所 朱鷺メッセ

朱鷺メッセ全体が会合運営のために利用されました。



運営事務局(3階中会議室302A・B)



会場入口周辺(交通広場)



バイ会談室(3階小会議室303)



HOD控室(3階中会議室301B)



プレスセンター(1階展示ホールB)



金属探知機の設置(2階エスプラナード)



ビューイングルーム(2階中会議室201A)

コ
ラ
ム
2

ロゴマーク

<G7新潟農業大臣会合ロゴマーク>

政府は、平成27年12月28日、伊勢志摩サミットロゴマークを決定しました。ロゴマークは、公募され、選考会や意見募集を経て決定されました。

中央の赤い丸は日の丸を表しており、周囲に散りばめられた日本の象徴である桜の花びらは、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダの7カ国の参加国を表しています。また、背景は伊勢志摩の美しい海を表現しています。

G7新潟農業大臣会合ロゴマークは、伊勢志摩サミットロゴマークにG7新潟農業大臣会合の英訳を加えたものです。

**G7 Niigata Agriculture Ministers' Meeting**